

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48									
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER24 1E5 English Reading				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 黒田 一平			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金1		配当学年	1 回生		対象学生	全学向	
[技能領域]											
アカデミックリーディング											
[授業の概要・目的]											
本授業は、アカデミックリーディングに必要となる読解力や文法知識、教養を獲得することを目的とする。 映画・日常会話・ニュース・プレゼンテーションなどの幅広い教材を用いて、それらの間の文体的な特徴の違いや、多様な言語文化と思想について学ぶ。 前半は精読を中心とし、英文の正確な理解や、日・英語の発想や視点の違いについて扱う。 後半は速読・多読を視野に入れ、要約課題などを取り入れる。 適宜音声・映像教材を用いて書き取り課題を行い、リスニング力の向上を目指す。 また、『京大学術語彙データベース 基本英単語1110』を用いた小テストを行い、語彙力の維持・強化を図る。											
[到達目標]											
・ 学術英語に資する語彙力を身につける。 ・ 一定以上のレベルの英文を、辞書なしで正確に読解できるようになる。 ・ 一定以上の速さの音声を聞き取ることができるようになる。 ・ 段落や文章全体の内容、著者（話者）の意図を正確に把握できるようになる。 ・ 辞書さえあればどんな英文でも読めるようになる。											
[授業計画と内容]											
第1回 授業概要、評価方法などの説明											
第2回～第14回（共通） ・ 毎回授業開始時に『京大学術語彙データベース 基本英単語1110』を用いた小テストを行う。 ・ 映画鑑賞（各回10分程度を予定、扱う映画については初回に指示）および内容確認。											
第2回～第5回 ・ 映画や文学等の翻訳作品における英文を中心に、英語特有の表現や日英の発想の違いについて学ぶ。											
第6回～第8回 ・ 主にイギリス英語の日常会話を題材に、聞き取りや読解を行う。											
第9回～第11回 ・ 主にVOA等のニュースを題材に、読解や要約を行う。											
第12回～第14回 ・ 主にTED等のプレゼンテーションを題材に、要約やディスカッションを行う。											
-----英語リーディング ER24(2)へ続く↓↓↓											

英語リーディング ER24(2)

《期末テスト》

第15回 フィードバック

(授業進度等により、変更する可能性がある。)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

- ・ 毎回授業開始時に行う小テスト：30%
- ・ 宿題や授業中の課題への取り組み、授業態度：40%
- ・ 【到達目標】の達成度を判断する期末テスト：30%

以上を100点満点換算し、本学の評価基準で判定する。
ただし、5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

[教科書]

京都大学英語学術語彙研究グループ+研究社『京大学術語彙データベース基本英単語1110』（研究社）ISBN:978-4327452216（適宜プリント・資料を配布する。）

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

- ・ 毎回授業の最後に次回の小テストの範囲を指定するので、準備しておくこと。
- ・ 毎回授業の最後に次回分の映画のスク립トを配布するので、目を通しておくこと。（逐語訳する必要はないが、わからない単語等があれば辞書で調べておくこと。）
- ・ その他、宿題として読解や要約の課題英文を課す。詳細はその都度指示する。

[その他（オフィスアワー等）]

授業には必ず辞書を持参すること（紙の辞書、電子辞書、ネット・アプリ辞書いずれも可）。
KULASISあるいはPandA上で課題や資料を配布するため、ネットに接続できる端末（スマホ等）を持参することが望ましい。